

新規就農先輩の軌跡 No.72

新規就農者の素顔	農業経営の現状（現在）
 <p>氏名：杉田 真人（すぎた まさと） 住所：宍粟市山崎町葛根 年齢：30歳</p>	<p>肥育牛：13頭 繁殖牛：3頭 水稲：22a 労働力：本人、妻 出荷先：市場</p> 
就農から現在まで	就農して良かった点、苦労した点
<p>平成20年 兵庫県立農業大学校卒業後、宍粟市山崎町葛根の谷口牧場（肥育牛）入社</p> <p>平成24年 近隣牛舎を借り受けて、谷口牧場を手伝いながら、牧場経営を開始。 葛根集落の人・農地プランに担い手として位置づけてもらい、青年就農給付金を申請。</p> <p>平成27年 葛根集落の農地を借り受け、水稲栽培を開始。 現在に至る。</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2年以上肥育した牛の肉質が良かった時は、それまで頑張りが報われる。</li> </ul> <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>谷口牧場から技術面や経営面のアドバイスがもらえるので、一から始めることを考えると大きな苦労はしていない。</li> </ul>
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<p>学生時代より農業、特に畜産に興味があった。高校卒業後、一度は民間企業（運送業）に勤めたが、牧場を行いたいという夢を実現するため、農業大学校に入学し（畜産専攻）、卒業後、谷口牧場に就職した。</p>	<p>農業は、生産から販売まで全てに携われる仕事である、ということに魅力を感じて欲しい。また、頑張った結果が肉質で分るのでやりがいがある。</p> <p>農業・農村の活性化に役に立てたらという思いを持って欲しい。</p>